

養老山地山麓の地形ウォッチング

なごや自然教室は2003年6月に第一回の自然教室を実施して以来、本年で21年目を迎えました。次の時代を担う子供たちが豊かな自然の中で遊びながら、自然のしくみやその土地の歴史などを学び、今ある自然を後世まで残すことの大切さなどを知ってもらうために、年に4回程度、中部地方の様々な自然豊かな場所に出かけています。当会が設立30周年を迎えたのを機に、大人を含めた多くの方々にもこの教室に参加して頂くために、なごや環境大学の連携講座として実施するようになりました。また、参加された当会会員にとっては、多様な自然にふれる事の出来る研修の場ともなっています。

そして、本年第2回目なる自然教室を下記のように開催します。

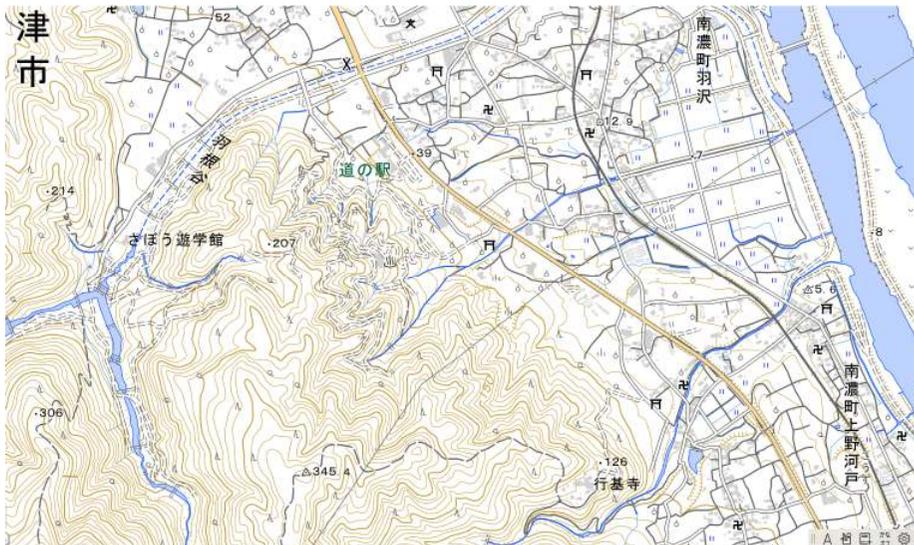
私たちの住む名古屋市を含む濃尾平野はその西端で壁のように立ちのぼった養老山地の東斜面にできた養老断層に接しています。こうした中、名古屋市のある猿投山が隆起し、一方、その反対側にある濃尾平野の西端は養老断層の下に潜り込むもうとしてしています。(濃尾傾動運動)としています。これに伴い、養老山地は隆起しています。(逆断層)そこで、養老山地東側に位置する海津市では、こうした地殻変動によってできた地形やその上にできた自然を観察することができます。

今回の自然教室では、こうしたジオサイトを訪れ、養老断層崖を観察したり、地形の変化に対応した人々の暮らしなどに触れてみたいと思います。

開催日 令和6年6月23日(日)(小雨決行)
行き先 岐阜県海津市の養老山地麓
集合時間 午前8時20分(時間厳守)
集合場所 近鉄名古屋駅正面改札口前
交通費 2000円(小人1020円)、拝観料 400円
持ち物 筆記具、昼食、飲み物、雨具、双眼鏡など
服装 帽子、マスク、歩きやすい服装、履き慣れた靴など
申し込み 事務局 滝田まで。

Tel 052-782-2663 、 Fax 052-782-2663

E-mail takilin@sf.starcat.ne.jp



主催 名古屋自然観察会

後援 名古屋市教育委員会、(公財)日本自然保護協会